

多機関共同研究用

2024年6月7日作成 Ver.1.0

## 研究課題名「放射線治療実施患者の透過線量データの解析」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

本研究の対象者は、2018年3月から2027年12月の間に、トヨタ記念病院にてTrueBeam (Varian Medical Systems, Palo Alto, CA, USA)装置を使用した放射線治療を行った患者様です。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

#### 研究目的：

この研究の目的は、放射線治療期間中の患者様の体内の変化やその変化に対して行っている処置が線量分布に与える影響を明らかにすることになります。

線量分布とは放射線治療において体に吸収された放射線の体内での広がりを示したものであり、これを参考にしながら放射線の當て方などを調整していきます。通常はがん細胞が存在するターゲット付近では線量が高く、放射線を當てたくない周りの正常組織では線量が低くなる様子を示します。線量分布は体内で吸収される放射線の広がりを詳細に確認することができるので、精度管理や治療計画の際の評価指標として有用です。

#### 研究方法：

対象となる患者様について既に照射し終わった治療に関連するデータを収集し、解析を行います。具体的には患者を透過したX線ビームのデータ、排尿排便状況を記した日誌の情報、診断名、身長、体重、性別、放射線治療に関連する情報を収集します。

研究期間：実施承認日～(西暦)2027年3月30日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者を透過したX線ビームのデータ、排尿排便状況を記した日誌の情報、診断名、身長、体重、性別、放射線治療に関連する情報等を使用します。

### 4. 外部への試料・情報の提供

該当しません

## 5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 小森 雅孝

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻

トヨタ記念病院 放射線科 田中 要

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者様に不利益が生じることはありません。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 小森研究室

名古屋市東区大幸南1-1-20

TEL/FAX:052-719-1585/052-719-1586

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 小森 雅孝

研究分担者：名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 田中 要

## 7. 苦情等の受付先

〒461-8673 名古屋市東区大幸南1-1-20

名古屋大学医学部保健学科総務係

TEL: 052-719-1504